

# 省エネルギー

東京エレクトロングループでは、地球温暖化防止対策として全事業所で省エネルギーを推進しています。各事業所では、エネルギーの削減を目標に掲げ計画的に実施しています。

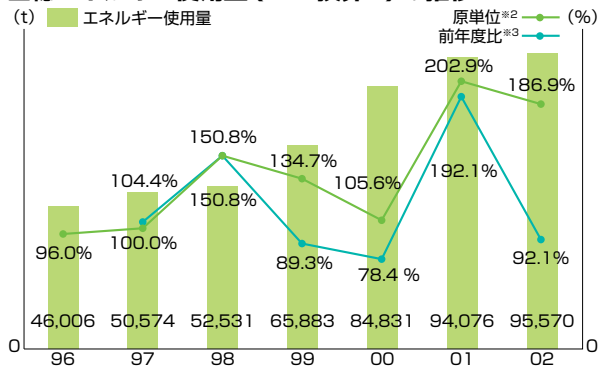
## 省エネルギーの考え方

東京エレクトロングループの各製造系事業所の大半は、エネルギー使用の合理化に関する法律「省エネ法」により、第1種エネルギー管理指定工場に指定されています。また、法律に基づき「判断基準に基づいた管理標準の作成、遵守」「エネルギー管理員の設置、管理組織の整備」などを行っています。各事業所では照明やOA機器の節電、空調の温度設定管理などの目標を掲げ、省エネルギー活動を実施しています。また、製造・開発にかかわる施設では、連休時の計画的設備停止や各作業の効率化を図り、エネルギー使用量の削減に努めています。

## エネルギー使用量

2002年度は、長引く景気低迷に伴い、昨年度からの生産量・売上高は微増にとどまりました。そのため、エネルギー使用に伴うCO<sub>2</sub>の排出量は、昨年度と比べ売上高と同様若干の増加となりました。ガス使用量における都市ガスの使用量の急激な増加は、関西テクノロジーセンターにて都市ガスを利用した冷凍機の使用を開始したことによるものです。昨年度の売上高原単位比では92%と、目標である1%削減を達成できたものの、1997年度を基準とした売上高原単位比では、187%と大きく基準年度を上回っています。今後も継続的に省エネルギー活動を推進していきます。

### ■総エネルギー使用量(CO<sub>2</sub>換算<sup>\*1</sup>)の推移



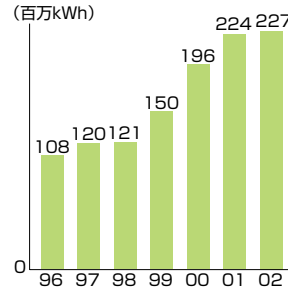
\*1 CO<sub>2</sub>換算は、環境省作成の「環境活動評価プログラム」を参照

\*2 原単位=エネルギー使用量/売上高(1997年度=100%)

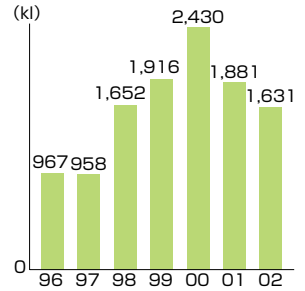
\*3 前年比=当年度原単位/前年度原単位

(国内および一部海外事業所)

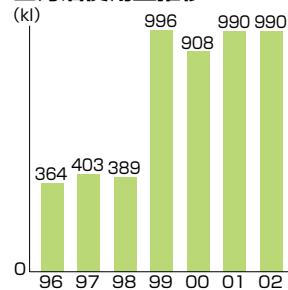
### ■電力使用量推移



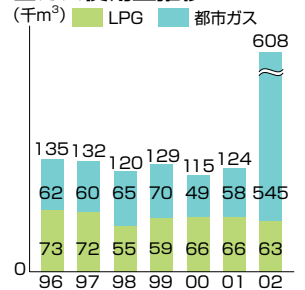
### ■重油使用量推移



### ■灯油使用量推移



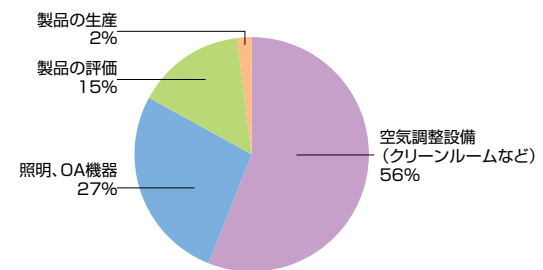
### ■ガス使用量推移



(国内および一部海外事業所)

## TOPICS

### 製造系事業所における電力使用割合



製造系事業所である東北事業所では、電力をグラフのような割合で使用していることがシミュレーションおよび実測の結果でわかりました。最も多くの電力を必要とするのは、クリーンルームなどの空調設備でした。続いて、照明やOA機器などの電力、そして、製品を試験・評価するために使われる電力であり、意外にも、製品の生産に使われる電力は全体の2%という結果でした。